

沼田市公共施設次々廃止へ

前々号で中央公民館を2021年度には廃止・除却することが決められているとお知らせしましたが、開催中の今議会では、旧利南屋内運動場、白沢プール、利根健康増進施設、利根大楊テニスコートが廃止されることが決まりました。それぞれ、老朽化が進んでいるということで、地域住民説明会は実施されているということです。



旧利南中屋内運動場

3月市議会は開会中です

＊井之川議員の一般質問は9日午前10時からです。

2月27日から始まった沼田市議会定例会は、来週9日に一般質問と19年度の補正予算案の審議を行い、10日から(来年度)予算審査特別委員会が始まり、16日まで行います。ぜひ傍聴にお出かけ下さい。



井之川博幸市議

請願審査「核兵器廃止」は17日、「年金改善」は18日



12月議会で継続審査になっていた「政府に『核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書』の提出を求める請願」は、17日午前10時から総務文教常任委員会で、「全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める請願」及び「年金支給を毎月支給に改める請願」は、18日午前10時から民生福祉常任委員会で、それぞれ審査されます。ぜひ傍聴にお出かけ下さい。また、一般質問など本会議はインターネット中継され、いつでも録画で見られますので、ぜひご視聴下さい。

新年度予算の紹介その1 子ども相談事業を追加

子どもへの虐待など、子どもをめぐる事件や問題が広がる中、「子ども家庭総合支援拠点」が設置され、切れ目のない支援をめざして子どもにかかわる総合的な支援を行い、子どもに関する相談・支援業務の強化を図ります。



無邪気に遊ぶ子どもたち

追貝平用水小水力発電施設整備事業

地球温暖化防止対策として再生可能エネルギーを導入し、CO2の排出削減による環境負荷の低減及び売電により市財政に貢献を図ります。また、豊富な水を利用した小水力発電を導入することにより、環境対策と併せて地域の活性化をはかります。



議会で調査した郡上市の小水力発電所

新年度予算は約3億5千万円で、プロポーザル方式で業者を選定し、実施設計から完成まですべて委託します。4年計画で総額8億円ほどを予定しています。

自然エネルギー(太陽光発電)利用推進事業

小水力発電と同じ目的で、新年度も引き続き市有施設などに積極的に自然エネルギーを導入します。特に災害時の避難所になっている学校などに優先的に整備し、施設の維持管理の削減も図ります。

2020年3月8日 No.962

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料